（1990年7月13日 第三種郵便物認可）

自治労きょうと

毎月1日、15日発行

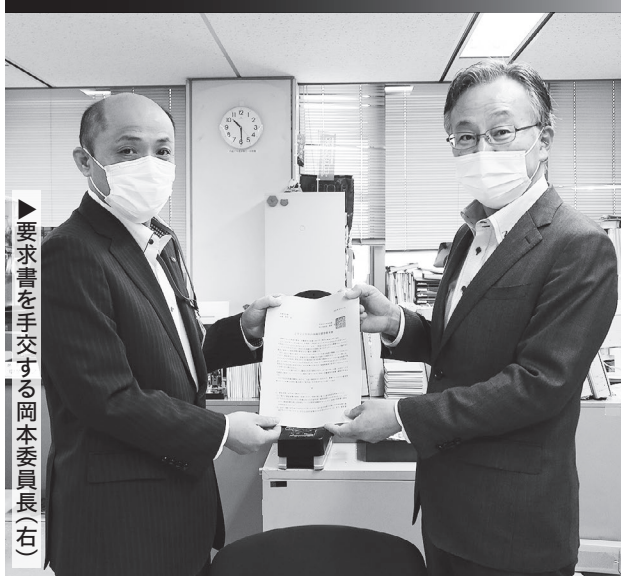
11／1 2022 第850号

発行所・自治労京都府本部・〒604－0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075－252－5932・FAX.075－231－4918　発行人・岡本哲也　編集人・増永浩子
定価　一部10円　本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932　FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http : //www.jichiro-kyoto.gr.jp/

2022確定闘争



▶要求書を手交する岡本委員長（右）

府に要求書提出

府本部は10月24日、京都府自治振興課の砂子坂課長に知事宛の2022確定闘争要求書を提出。

より質の高い公共サービスの提供には、職員の雇用の安定と賃金労働条件の改善・確保が不可欠とし、10点からなる要求書を提出した。回答交渉の日程は11月中下旬をめどに調整中。

各単組は本部の掲げる3つの取り組みの柱と職場の課題解決に向け、要求・交渉をお願いしたい。

2022現業・公企統一闘争

▲自治体責任による質の高い公共サービス実施に向け団結ガンバロー

人員確保に向け要求・交渉を

自治労は、2022現業・公企統一闘争を通年闘争とし、「住民の未来に貢献できる、自治体責任による質の高い公共サービスの確立」を基本的な目標として取り組みを展開。府本部は10月18日に府自治振興課交渉と府本部闘争集会を開催した。

闘争集会

府本部闘争集会は10月18日、京都テルサで開催、8単組53人が集まった。

冒頭、主催者を代表して小西闘争本部長が「現業・公企職場を取り巻く状況は依然厳しいものの、現場・職場課題の集約と要求・交渉などに取り組んだ単組では、現業・公企職場の新規採用を勝ち取るなどの成果が報告されている。当局にしっかりと現場の声を届け、課題解決に向け要求・交渉・妥結・協約締結の流れを実現しよう」とあいさつ。評議会を代表して、朝岡現評議長と滝川公企評事務局長があいさつした。

続いて、川戸闘争本部事務局長が当日午前に行った京都府自治振興課との交渉報告を行い、府の回答主旨と府本部の考え方を説明した。（左記事）

▲城南衛管労組・前田書記長

単組報告では、城南衛管労組と福知山公企労組が取り組みを報告。城南衛管労組の前田書記長は、コロナ禍における人員確保の取り組みを通じて「組合員の声に耳を傾けることで職員の結束力が高まった」と報告。福知山公企労組の川上委員長は毎年2回の交渉後に協定書を締結している取り組みをウェブで報告。

▲福知山公企労組・川上委員長

「協定書は交渉の証。今後はより具体化した交渉の成果を協定書に反映させたい」と決意を述べた。

最後に、川戸闘争本部事務局長が「要求・交渉の実現で人員確保をめざそう」と団結ガンバローで閉会した。

府交渉

新採は「必要」

新陳代謝、技術継承のため

府本部は10月18日10時より、府自治振興課と5月に提出した2022現業・公企統一闘争要求書について交渉を行った。府自治振興課は砂子坂課長ほか3名が出席。府本部は小西闘争本部長ほか6人が出席した。14項目の要求に対する回答を受け、下記について意見を交わした。

まず、人員確保について府は「人員減によるコスト削減は限界」との認識を示す中、「DX（デジタル）化による貴重な人員の再配置で公共サービスの効率的な運営の追求と職員のモチベーション向上に繋げたい」との考えが示された。府本部から現業・公企職場におけるデジタル化の具体的な内容を問い、府は、「国から詳細が示されていない。今後、それぞれの自治体・職場に応じ労使協議を」と述べた。

職員の技術継承や定年延長を見据えた処遇改善について府は、「定年延長で技術継承の期間が伸びるとも考えられるが、自治体単独で技術系の採用確保が難しい現状もあり、近隣団体や民間の専門機関と協力して技術力の研修を進めている」と技術継承の難しさは共有するものの、賃金・手当等の処遇改善については「職務給や均衡の原則、条例主義および住民の理解を踏まえた上で労使協議のもと定まるとの理解」との回答に留まった。

安全衛生について、安全衛生委員会未設置の団体が3団体あると回答したため、府本部は死亡事故の実例をあげながら「貴重な人命を守るためにも喫緊にすべての自治体での委員会設置を実現するとともに、設置だけに留まらず豊富な活動へ繋げるよう」要請した。

水道事業の広域連携について、府本部から「浜松市や宮城県で水道事業の運営権を民間事業者に売却するコンセッション方式が導入されたが京都府の方向性は」と質したところ、府は「京都府は山間地域も多く、PPP／PFI等の導入に適しているとは言い難く計画はない」と明言した。

定年延長を見据えた処遇改善と新規採用の確保について府本部から「退職前再任用制度や部分休業制度も含め多様で柔軟な働き方が選択できる職場環境の整備」「定年延長による採用抑制への懸念」について質問。府からも「多様な働き方は必要。より良い環境整備にむけ労使で協議・交渉を進めてほしい」「採用は新陳代謝、技術継承の必要性から抑制しない」と見解を示した。

最後に「住民の安心・安全のためには人員確保が重要となる。府として各自治体に助言を」と訴え、交渉を終了した。

写真コンクール作品募集

1. テーマ　①笑顔　②京都の風景
2. 応募締切　11月30日（水）17：00必着
3. 単組・支部名、氏名、作品名、撮影場所、撮影エピソードを添えて、郵送・メールで送付ください。

◆メール送付先　photo@jichiro-kyoto.gr.jp

双思交

最近、季節の変わり目がどうも曖昧だ。10月に入っても冷房が必要な日もあれば身震いする日もあり、これも異常気象の証か▼何気に夜空に目をやると、冬の星座の代名詞・オリオン座が顔を覗かせ、まもなく活動のピークを迎える流星群の天体ショーが待ち遠しい。有名どころでは、オリオン座流星群・しし座流星群がお勧め▼76年周期で地球に接近すると明言したイギリスの天文学者、彼の予言どおり地球に接近したことから命名されたハレー彗星。思い起こせば30有余年前。一生の思い出としてハレー彗星をこの目で見たい一心で、学業はさておき資金調達に明け暮れたことを思い出す。暇はあるけど金がないとはよく言ったものだが、夢と希望に満ちた日々だった▼30有余年といえば、先日1ドル151円台を付け、32年ぶりの円安水準を更新した。戦後、固定相場が引かれる際、円は丸くて360度だから1ドル360円からスタートしたとは、嘘のような本当の話？兎にも角にも、政府には健全な日本を取り戻してほしいものだ。（524）

視覚障害その他の理由で活字のままでこの本を利用出来ない人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等の製作をすることを認めます。その際は著作権者、または、出版社まで御連絡ください。

こくみん共済 coop NEWS
5121V245

新規・継続募集のお知らせ

年に1度のチャンス！
この機会に保障の点検・見直しを！

団体加入のメリットを生かした、
働く仲間の「たすけあい」の制度

じちろうセット共済

今回の継続募集から団体生命共済の制度改定を実施します。
新しく生まれかわった団体生命共済を、ぜひこの機会にご検討ください。

掛金体系の変更
～若年層や女性の多くは掛金が引き下げに～

男女別・年齢群団別
(～35歳・36歳以降は5歳刻み)の
掛金体系に変更しました。

医療保障の充実
～さらに安心の保障に～

「がん診断共済金」「上皮内がん診断共済」
「先進医療共済金」
をすべての医療コースに
付帯しました。

＼2022年6月新設／
じちろう退職者団体生命共済
団体定期生命共済
団体生命共済加入者のための
退職後の生命・医療共済。
退職後も安心が続きます。

医療保障がますます充実！

いのちと健康を守る共済
団体生命共済
団体定期生命共済

この保障で
男性 2,498円/月
女性 2,714円/月
※35歳までの場合

入院は日帰りから保障、連続5日以上の成人病入院はさらに手厚い保障。
各種通院共済金や手術共済金もご用意。もちろん死亡保障も。

組合員本人F型＋23コースの場合
●死亡保障600万円(死亡・ケガのとき1,200万円)
●入院日額3,000円　●通院日額1,500円
●がん診断60万円　上皮内がん診断6万円
●先進医療保障　1,000万円

☆保障を上乗せしたタイプもご用意

将来のために今からはじめる

退職後の年金のための積立タイプの共済

長期共済
在職中：新団体年金共済
退職後：新団体年金共済　個人年金共済　個人長期生命共済　終身生命共済

税制適格年金
新団体年金共済

新制度で がん・高度先進医療の保障がアップ!!

詳しくは「じちろうセット共済パンフレット」をご覧ください

共済期間	2023年4月1日 ～ 2024年3月末日　以降1年ごとの更新となります。
申込書類提出先	各所属の組合まで
申込書提出期限	2022年12月7日(水)を基本に各単組で設定

こくみん共済〈全労済〉全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済推進本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 coop 自治労共済推進本部ホームページ　https://www.zenrosai.coop/zenkoku/jichiro/jichiro.php　アクセスコード　jichiro

セット共済継続募集チラシ2022年6月制度改定第1版：2022. 2 New Well